

図5 初回(治療開始時～1ヵ月後まで)服薬情報：対象・方法
(肺結核活動性・肺外結核活動性・マル初・非定型抗酸菌陽性含む)

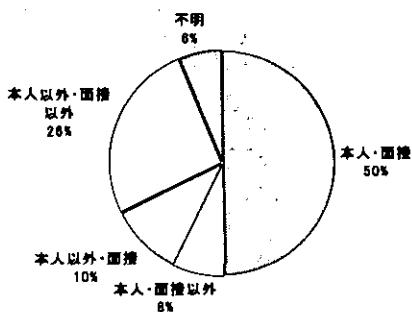


図6 初回(治療開始時～1ヵ月後まで)服薬情報：確認
(肺結核活動性・肺外結核活動性・マル初・非定型抗酸菌陽性含む)

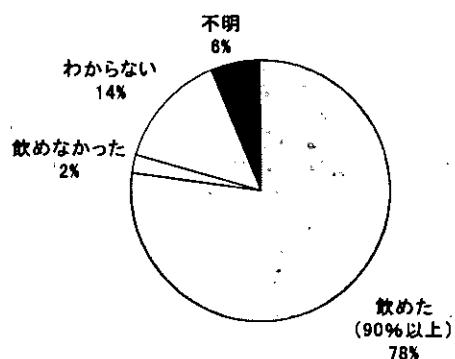


図7 初回(治療開始時～1ヵ月後まで)服薬情報：DOTSタイプ
(肺結核活動性・肺外結核活動性・マル初・非定型抗酸菌陽性含む)

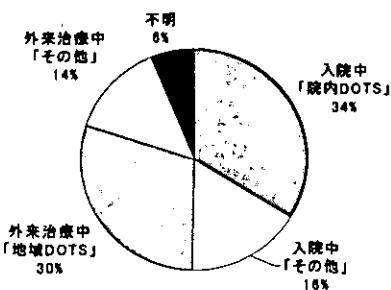


図8 [服薬情報] 判定期間(6ヶ月)のうち5ヶ月間以上または
判定期間(9ヶ月)のうち7ヶ月間以上の割合
(肺結核活動性・肺外結核活動性・マル初・非定型抗酸菌陽性含む)

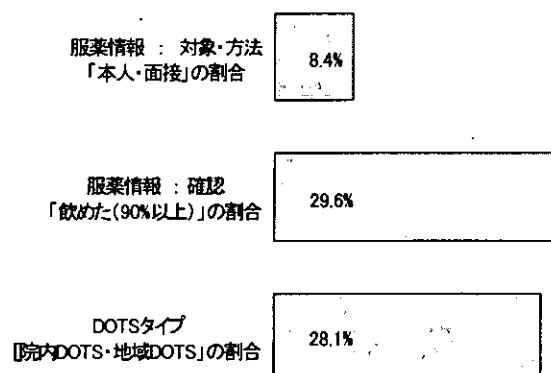
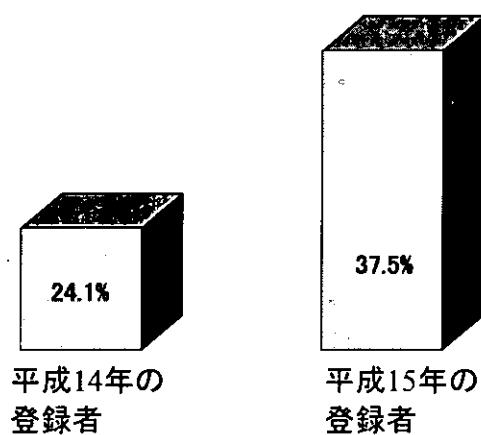


図9 [服薬情報:確認] 判定期間(6ヶ月)のうち「飲めた」が5ヶ月間以上または
判定期間(9ヶ月)のうち「飲めた」が7ヶ月間以上の割合
(肺結核活動性・肺外結核活動性・マル初・非定型抗酸菌陽性含む)



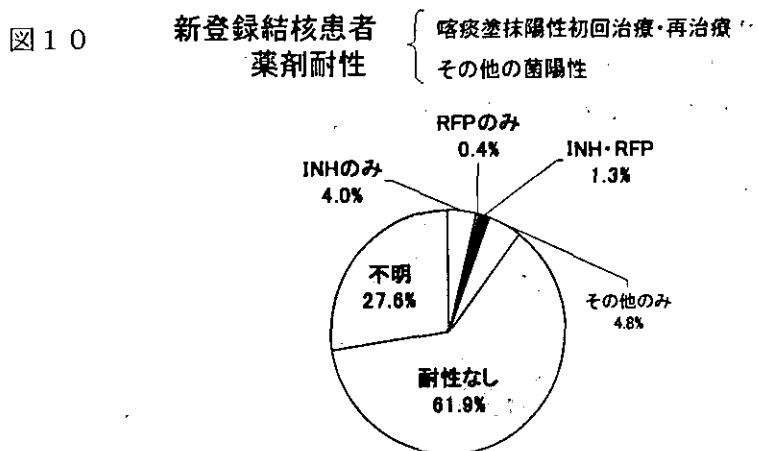


図 11 薬剤耐性の有無別 コホート観察
(喀痰塗抹陽性初回治療・再治療、他の菌陽性)

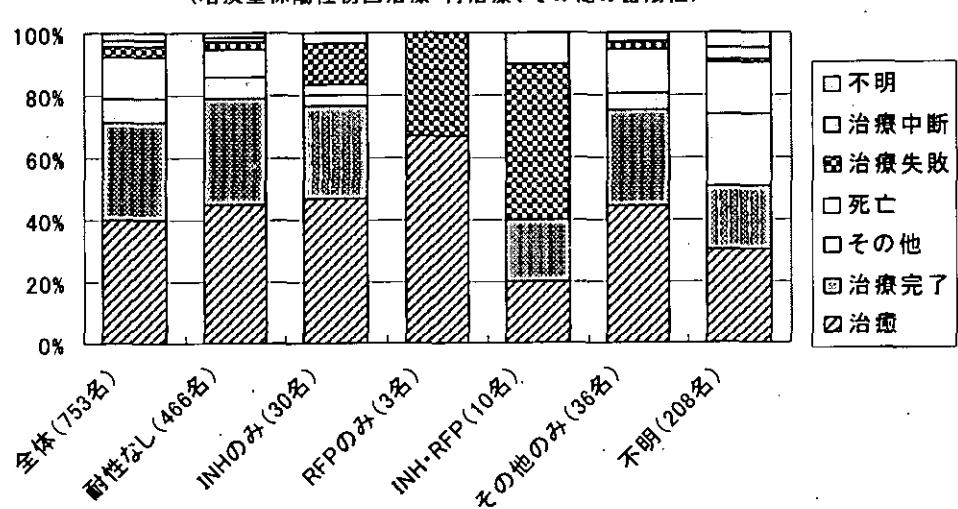


図14

医療機関への連絡文書

医療機関名			治療開始日	1ヶ月後	2ヶ月後	3ヶ月後	4ヶ月後	5ヶ月後	6ヶ月後	7ヶ月後	8ヶ月後	9ヶ月後
			平成15年 6月	平成15年 8月	平成15年 10月	平成15年 11月	平成15年 12月	平成16年 1月	平成16年 2月	平成16年 3月	平成16年 4月	平成16年 5月
氏名	保険の被保険者	被保険者種類	陽性	陰性	陽性							
姓 母田　佳子	被保険者本人											
受診時期	合併症	地図等検査結果	陽性	陰性	陽性							
平成15年 6月12日												
性別	測定部位	被検体種類	陽性	陽性	陽性	陽性	陽性	陽性	陽性	陽性	陽性	
女	陽性なし											
年齢	又結膜用	治療部位状況		入院治療中	入院治療中	外来治療中	外来治療中	外来治療中	外来治療中	外来治療中	外来治療中	
31	1, 2型											
住所	固定住所	直近医療状況	IHL, RFP, P2 A, CB	IHL, RFP, P2 A, CB	IHL, RFP, P2 A, CB	IHL, CB, TH						
東京都調布市調布1111-1111	した											
医療機関名	診断科又病期	結果判断：対象	本人	本人	医師	本人	本人	本人	本人	本人	本人	
東京医療所	平成16年 2月											
受診時自己免疫分類コード	感染性活動性 喘息過敏性 切迫治療	結果判断：方針	困難	困難	電話	困難	困難	困難	困難	困難	困難	
判定期間	～	結果判断：難易	はじめた (30日以上)	はじめた (30日以上)	はじめた (30日以上)	はじめた (30日以上)	はじめた (30日以上)	はじめた (30日以上)	はじめた (30日以上)	はじめた (30日以上)	はじめた (30日以上)	
判定期間	～	結果判断：難易	6ヶ月									
コホート期間	送当医療機関	DOTSタイプ	○	入院中の肺 内DOTS	送物(他の肺 内DOTS)肺 外DOTS 内DOTS							
又名												

III 研究成果の刊行に関する一覧表

研究成果の刊行に関する一覧表

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻	ページ	出版年
Yoshiyama T, Yanai H, Mori T, et al	Development of Acquired Drug Resistance in Recurrent Tuberculosis Patients With Various Previous Treatment Outcomes	Int J Tuberc Lung Dis	8	31-38	2004
Mori T, Sakatani M, Yamagishi F, et al	Specific Detection of Tuberculosis Infection with an Interferon-gamma Based Assay Using New Antigens	Am. J. Respir. Crit. Care Med		Advanced (April)	2004*
Mori T	Nosocomial infection of tuberculosis	Japan Medical Association Journal	46	161-166	2003
森 亨	我が国における結核の現状と課題	生活教育	47	7-15	2003
Takahara M, Yajima Y, Kirikae T, et al	Molecular Epidemiology of Intra-Familial Tuberculosis Transmission	Jpn J Infect Dis		132-133	2003
四元秀毅, 米丸亮, 坂谷光則他	若年者結核の臨床的検討	結核	78	525-553	2003

* 分担研究（原田）の参考資料として掲載済み。

20030518

以降は雑誌/図書等に掲載された論文となりますので、
「研究成果の刊行に関する一覧表」をご参照ください。